

広島県告示第九百六十四号

漁業災害補償法（昭和三十九年法律第百五十八号）第百五条第一項第二号ロの規定によつて、平成十七年広島県告示第千二百六十三号で定めた加入区（区域及び区分）を次のとおり変更する。

なお、この告示による改正後の規定は、その共済責任期間の開始日が平成二十一年一月一日以後の日である共済契約について適用し、その共済責任期間の開始日が平成二十年十二月三十一日以前の日である共済契約については、なお従前の例による。

平成二十年十二月一日

広島県知事 藤 田 雄 山

変 更 前		変 更 後	
区 域	区 分	区 域	区 分
江田島市区域 （江田島市管内の美能、三高、沖、内能美、鹿川、大原、深江、大柿町、江田島、東江、切串の各漁業協同組合の地区）	一 三高漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業 二 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業 三 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として刺し網を使用して営む漁業 四 鹿川漁業協同組合の地区で主として小型定置網を使用して営む漁業 五 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業	江田島市区域 （江田島市管内の美能、三高、沖、内能美、鹿川、大原、深江、大柿町、江田島、東江、切串の各漁業協同組合の地区）	一 三高漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業 二 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業 三 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として刺し網を使用して営む漁業 四 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として船びき網を使用して営む漁業 五 美能漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主としてたこつばを使用して営む漁業

<p>六 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として二そうさより船びき網を使用して営む漁業</p>	<p>七 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主としてまき網を使用して営む漁業</p>	<p>八 深江漁業協同組合の地区で小型定置網を使用して営む漁業</p>	<p>九 深江漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>	<p>十 大原漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>	<p>十一 東江漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>	<p>十二 東江漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として刺し網を使用して営む漁業</p>
--	---	-------------------------------------	--	--	---	--

<p>六 鹿川漁業協同組合の地区で主として小型定置網を使用して営む漁業</p>	<p>七 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>	<p>八 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として二そうさより船びき網を使用して営む漁業</p>	<p>九 鹿川漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主としてまき網を使用して営む漁業</p>	<p>十 深江漁業協同組合の地区で小型定置網を使用して営む漁業</p>	<p>十一 深江漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>	<p>十二 大原漁業協同組合の地区で総トン数一〇トン未満の漁船により主として底びき網を使用して営む漁業</p>
---	--	--	---	-------------------------------------	---	---

		十三瀬戸内海機船船 びき網漁業	十四一〇十三に掲げ る漁業以外の漁業
十六一〇十五に掲げ る漁業以外の漁業	十五瀬戸内海機船船 びき網漁業	十四東江漁業協同組 合の地区で総トン 数一〇トン未満の 漁船により主とし て刺し網を使用し て営む漁業	十三東江漁業協同組 合の地区で総トン 数一〇トン未満の 漁船により主とし て底びき網を使用 して営む漁業